

女性の店舗経営相談員を積極的に登用！ 全国各地で女性社員の勉強会を実施

セブン-イレブン・ジャパン

2016/11/29

7-Eleven & I HLDGS.

CSRアクション

セブン-イレブン・ジャパンでは、ダイバーシティ推進の一環として、女性ならではの視点を、お店の売場づくりや品揃えに活かせるよう、店舗の経営相談員（オペレーション・フィールド・カウンセラー）に女性社員の登用を積極的に進めています。

登用された女性の経営相談員から「先輩社員と交流できる機会が少ない」「もっと色々なロールモデルを知りたい」という声があることから、女性社員を対象とした勉強会を全国各地で行い、事例の共有や先輩社員との交流を図っています。

勉強会には経営幹部も参加して、直接社員の悩みを聞くと共に応援メッセージを送り、活躍の後押しをしています。

今後も女性社員がいきいきと活躍できるよう取り組みを進めてまいります。



セブン-イレブン・ジャパン
ダイバーシティ推進部
吉田 希美枝

参加した社員の感想

「経営幹部のお話を直接聞くことができ、会社から応援されていると感じた」



「仕事と家庭の両立をして活躍している先輩の話聞いて、参考になった。さっそく明日からの仕事に活かしたい」

近年、有職女性の増加など、セブン-イレブンをご利用くださる女性のお客さまが増えており、女性社員のさらなる活躍が求められています。勉強会で、現場で活躍している女性社員の話を聞き、悩みに対してちょっとしたアドバイスをするだけでも、モチベーションアップにつながることを実感しました。

多くの女性社員がさらに自分らしく活躍できるよう、今後も様々な取り組みを行っていきます。

（取締役 常務執行役員 藤本圭子）

